

特殊橋梁の維持管理方法と損傷状況の確認に関する技術相談

地方公共団体のニーズ

神奈川県内の市より、直近の点検で橋全体で健全度Ⅱと判定された特殊橋梁（吊り橋）の損傷状況及び維持管理の方法等について確認したい旨の相談

支援の概要

現地調査により損傷状況を診断したうえで維持管理の方法・留意点等を案内

現地調査による各箇所の損傷状況及び今後の維持管理に向けた留意点等の確認

令和6年6月6日 場所：神奈川県内の橋梁

現地で吊り橋の各箇所の点検をドローンも活用しながら実施し、予防保全としての対策が望ましい箇所の確認したほか、腐食が進行しやすい箇所、目視確認ができない構造物など維持管理において課題となる点を確認し、後日現地調査レポートにまとめて調査結果を報告しました。

目視確認できない箇所はドローンを活用



吊り橋で重要な役割を持つ主ケーブル部等を多角的に撮影



橋面の段差など現状影響はないが今後に向け留意すべき箇所を調査



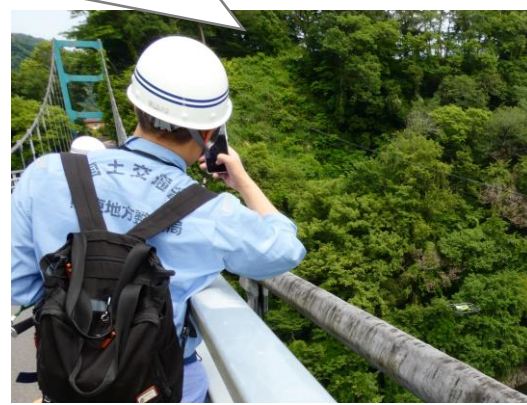
伸縮装置の土砂堆積状況など維持管理上の注意点を抽出



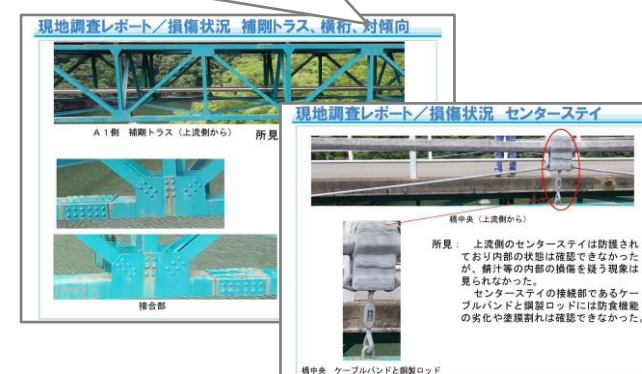
ケーブルを支える定着部など各所の防食機能を確認



検討材料収集・調査報告に向け各箇所の状況をこまめに記録



現地調査レポートでは様々な写真解説を交えて損傷状況への所見等を報告



今後の維持管理について点検方法や留意点等を箇所毎に報告

